



テレコミュニケーション業界部門責任者、欧州企業サービス部門の共同責任者を務める。企業、政府、法曹界で豊かな経験を持つ。主なクライアントであるグローバルに展開する企業、投資家をクライアントに、特許、商標、コピーライト、企業秘密、インターネット法、コピーライトおよび特許のライセンシングなど知的財産権全般に関するアドバイスを提供している。

クライアントとの信頼関係を最も大切に考え、アイデア、創作の保護を安心して任すことのできる正直さと粘り強さ、率直さと協調性は高い評価を得ている。

電気工学と物理学を専門とし、主にAI、自動運転、電気およびパーソナルモビリティ技術、モバイルおよびテレコミュニケーション、ワイヤレス・インフラストラクチャ、アプリケーション、ソフトウェアとコンピューター関連の発明、ビジネスメソッド、情報テクノロジー、金融サービス、暗号化、半導体および添加剤製造、電子機器、バイオインフォマティクス、光学、インターネット関連、ブロックチェーン、eコマースおよびmコマースの発明等に関する法務サービスを手掛けている。

環境工学の知識により、エネルギーの生成、提供および消費効率のための代替エネルギー、エネルギーおよび電力関連テクノロジーの発明の保護を熟知している。

ビジネスパートナーとして困難な問題にも戦略的なソリューションを提供することでクライアントからの評価が高い。クライアントの話をよく聞き、学び、実際の問題の根源や原因を見つけ、適切な解決策に進む姿勢を重視している。

市場を一変させるような斬新な発明、テクノロジーに関し、新出事業または再編事業に戦略的カウンセルを提供することを法務サービスの中心としている。これまで、企業のIPプログラムの評価、作成、実施、IPポートフォリオと在庫に関連するIPデューデリジェンスおよび監査、積極的な特許出願戦略の開発と実施等の法務サービスを提供している。複雑な特許出願、ライセンス、訴訟を含む特許侵害の追及、特許、ノウハウ、ブランディングに関連する、およびハイテク契約の交渉と作成、特許の侵害、有効性および訴追性に関する意見書の作成、また、雇用における知的財産関連の分析等に豊かな経験を持つ。

エネルギー省および国防省の技術移転に携わった経験から、知的財産関連の政府契約に詳しい。米国政府との間でテクノロジーのライセンス供与を行うクライアントに定期的にアドバイスをを行っている。

クリスティーン H. マッカーシー

パートナー

555 12th Street N.W.
Suite 1200
Washington, D.C. 20004-1275

P 202-371-6371
F 202-289-1330
christine.mccarthy@btlaw.com

EDUCATION

University Of New Mexico School Of Law, (J.D.)

New Mexico State University, (B.S.), 1993

BAR ADMISSIONS

ワシントンD.C.

米国特許商標庁

バージニア

COURT ADMISSIONS

U.S. District Court for the Eastern District of Virginia

U.S. District Court for the Western District of Virginia

言語

英語

取扱分野

データセキュリティ・プライバシー

知的財産

業種、業界

エネルギー、公益事業

テレコミュニケーション

金融サービス

さまざまな団体、ビジネスグループにIP関連のテーマで定期的に執筆、講演を行っている。

Professional and Community Involvement

Member, American Intellectual Property Lawyers Association

Member, Society of Women Engineers

Member, Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE)

Member IEEE Women in Engineering Society

Member, IEEE Electromagnetic Compatibility Society

Member, IEEE Society on Social Implications of Technology